

# NUTANIX

## 自組織専用クラスター



株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

営業

**Nutanix自組織専用クラスター  
をいませんか？**

# 03 ミライネット & Nutanix専用クラスター



## ■ 企画の背景と市場動向

「クラウド・リパトリエーション（オンプレ回帰）」と「運用負荷軽減」の両立

一言で	内容
市場の課題が熱を帯びている。	パブリッククラウド（AWS/Azure）のコスト高騰、為替リスク、従量課金の予実管理の難しさ。かといって、オンプレミスに戻ると「ハードウェア管理」「障害対応」「更改対応」という重荷。さらにはVMwareのまさかの値上げ（ミライネットの場合50万⇒250万円ほどに！？）
求められている解決策は「いいとこ取り」	オンプレミスの「コスト予見性・統制」と、クラウドの「手軽さ」を兼ね備えたインフラ。それが「ミライネットのデータセンターで預かる、専用Nutanix基盤」です。



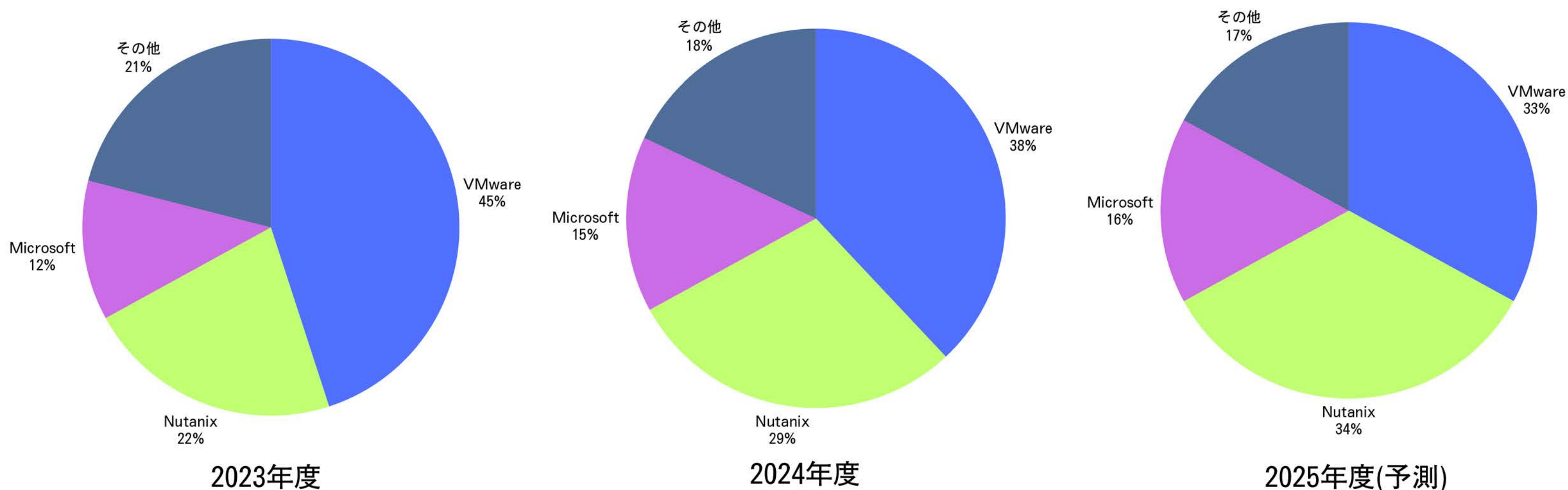
都合いいところだけ使いたいね

## ■ミライ・プライベートNutanixクラスター

一言で	内容
<b>基盤技術</b> 世界シェアNo.1のHCIソリューション 「Nutanix」	HCI技術によるシンプルさと運用負荷の軽減、幅広い機能の提供が標準ライセンスで利用可能。 ハイブリッドクラウドへの対応 大手企業から中小企業まで、幅広い層に導入。
<b>提供形態</b> Nutanix自組織専用クラスターを、 ミライネットの自社DC内に構築・運用	レンタルサーバサービス側のクラスターではなく、自組織専用のため、自由度とコスト/スペックの高い運用が可能。 ※必要に応じて回線も多くの選択肢からお選びいただけます。
<b>責任分界点</b> ハードウェア～仮想化基盤（Nutanix OS）までをミライネットが完全管理	ハードウェアメンテナンスだけでなく、知識が必要なHCIソフトウェアメンテナンスまでミライネットが可能。 皆様は「VM（仮想マシン）の作成・利用」からスタートでき、1つの仮想マシンへの割当スペックもエンド様の匙加減で利用可能。

## ■HCIソフトウェア市場シェア

日本では、VMwareからNutanixに変わりつつあります。(大幅な値上げやサポートによる不安)



# 06 ミライネットを選ぶ決定的差別化



## ■エンド様にとって最大のポイント

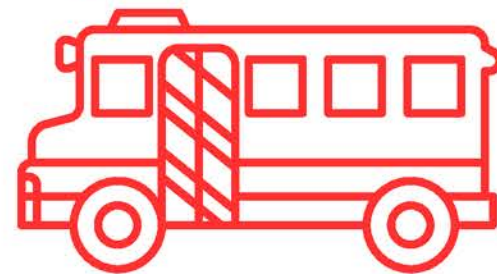
一言で	内容
自社所有運営 データセンター	他社の設備を借りているクラウドベンダーとは異なり、建物・設備から自社で保有・管理。 <ul style="list-style-type: none"><li>・メリット: 障害時の駆けつけ対応が最速。物理的なセキュリティや立地のリスク管理（BCP）も、顔の見える運用者が直接説明可能。</li><li>・柔軟性: エンドユーザーの要望に応じた閉域網接続や、物理的な持ち込み機器とのコロケーション接続など、画一的なクラウドサービスでは不可能な「融通」が利く。</li></ul>
ハードウェア保守・運用の アウトソース	Nutanixの保守、ディスク故障時の交換、ファームウェアのアップデート等の「泥臭いインフラ運用」はすべてミライネットが実施します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・エンド様のメリット: 「ハードが壊れたらどうする？」というリスクから解放。アプリケーションやSI業務に集中できます。情報システム部門がインフラの世話から解放され、DX推進などのコア業務に専念できます。</li></ul>
レンタルサーバー事業で 培った「止まらせない」 ノウハウ	長年のレンタルサーバー事業、ホスティング事業で培った膨大な運用知見があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・技術力: マルチテナント環境の制御、DDoS対策、高負荷時のチューニングなど、単なる「場所貸し」ではない技術的なバックボーンがあります。</li><li>・サポート力: 大手クラウドのような「マニュアル対応」ではなく、日本企業の商習慣に合わせた、肌感のわかるエンジニアによるサポートを提供します。</li></ul>

ミライネットを解約しAWS等へ卒業されたユーザーが  
 「あれ？ミライネットの時のほうが安かったかも？」  
 と、しばしば声をいただくことも。。



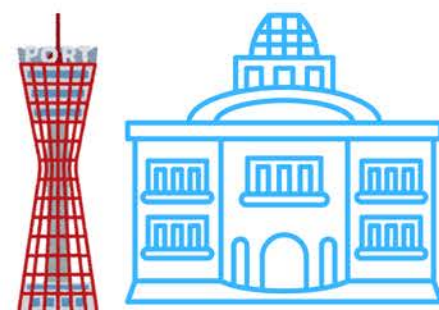
#### Web制作会社 事例

- ・2008年からAWS利用、2015年からミライネット付き合い（セキュリティ相談のため）  
2016年AWSに特化したインフラエンジニアが入社し、基本AWSに統一の流れ発生
- ・2018年に気づき、「スモールスタートはAWS/一定規模になったらミライ」とした。
- ・2025年エンドユーザーのセキュリティポリシーによりサーバOS管理もしないといけなくなり  
スモールスタートでも、最初からミライネットで構築することを決定。



#### 車両電装装備メーカー 事例

- ・社内オンプレで運営していたが、人材不足から全環境をAWSで構築する方針を立てる  
⇒見積取得するとミライネットよりも安い（ミライ4億ほど、AWS3億ほど）  
⇒見積書の端に「8時間稼働の場合」との記載が発覚



#### 自治体 事例

- ・ミライネットのWAFが高い(6.8万/月額)ためAWS上で展開するサービス(1.5万/月額)を採用  
⇒利用開始3ヶ月目に攻撃を受けトラフィック代だけで年間予算を超える36万円ほどの請求  
⇒さらに為替の影響を受け、予算が不安定になる。  
⇒ミライネットのサービスに変更

- 最近流行りのH C Iを運用しており、  
シンプルさ、柔軟性、コスト効率がオンプレで可能になった  
⇒仮想ホスト単位または仮想基盤ごとレンタルしている
- インターネット通信トラフィック量は非課金
- 稼働時間は24時間365日前提
- 障害時に連絡が取れる窓口がある  
(どんな障害か、復旧見込み時間など)
- メーカー連携の作業代行ができる
- ホスティングサービスのノウハウが提供される
- LGWANやSINETにも接続可能
- もちろんデータ保持は国内、国内法

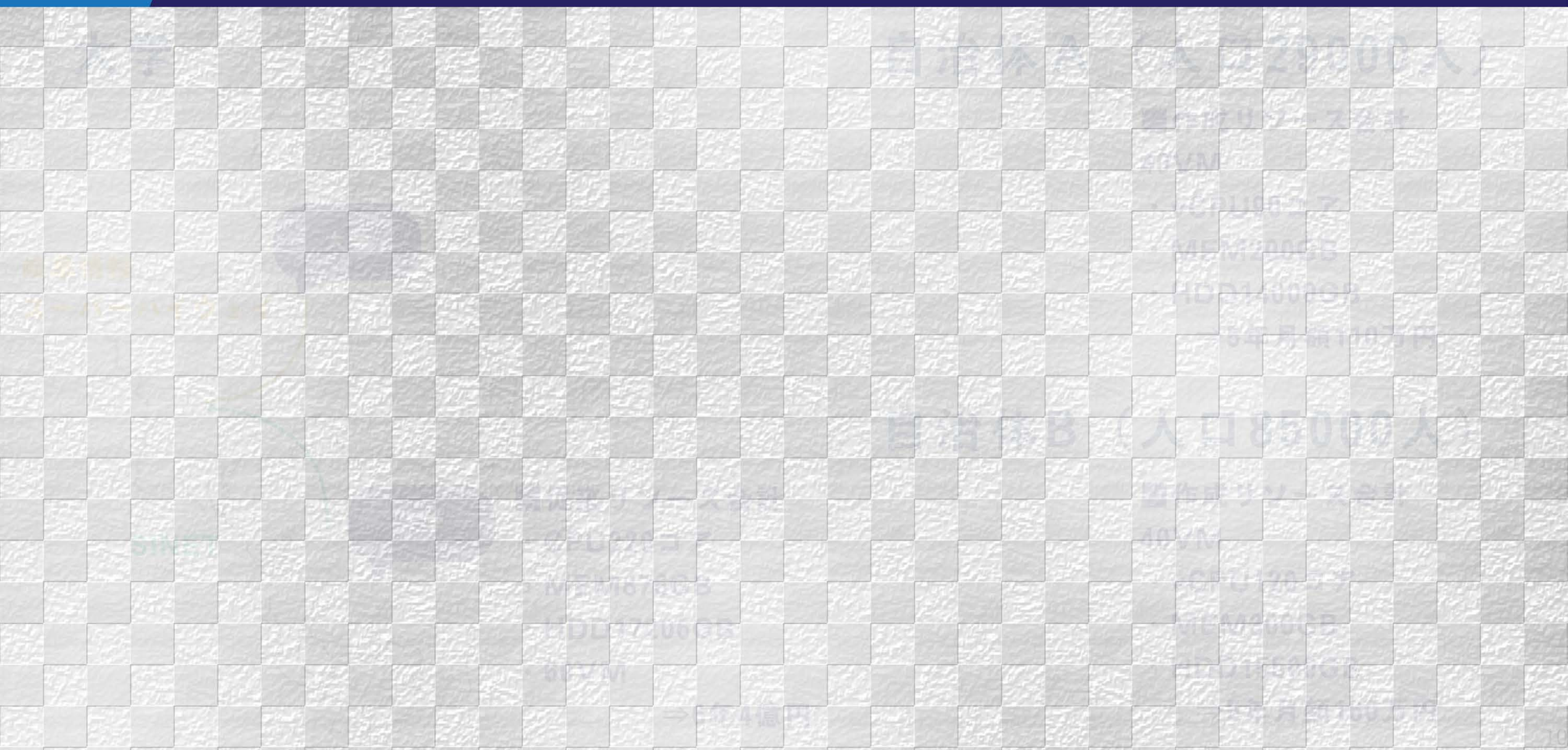
## Nutanix専用クラスターをミライネットで運用しましょう！

※難しいところはミライネットがやりますよ

こっそり情報

「予算的優位もあります」

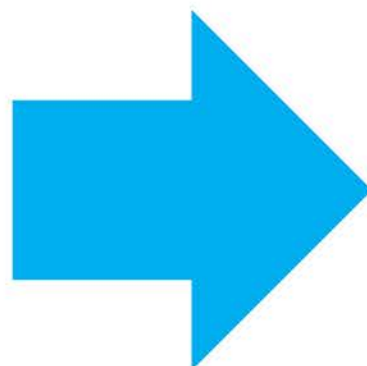
事例：6年利用 「A●S12億」 「ミライ4億」



# 11 金額算出方法

## 1. 既存サーバスペックのリストを提供ください

	サーバー	サーバ種別	CPU(コア)	メモリ(GB)	DISK(GB)	備考
	(例)					
5	財務系大規模サーバ #1	仮想	Windows Server2022	2	16	200
6	財務系大規模サーバ #2	仮想	Windows Server2022	2	16	200
7	財務系大規模サーバ #3	仮想	Windows Server2022	2	16	200
8	財務系大規模サーバ #テスト	仮想	Windows Server2022	2	16	200
9	財務系大規模サーバ #1	仮想	Windows Server2022	2	16	200
10	財務系大規模サーバ #2	仮想	Windows Server2022	2	16	200
11	NetScalerGW #External	仮想	Windows Server2022	4	8	120
14	StoreFrontサーバ	仮想	Windows Server2022	4	16	200
15	ActiveDirectoryサーバ	仮想	Windows Server2022	4	16	150
16	財務アプリSV #1	仮想	Windows Server2022	4	32	250
17	財務アプリSV #2	仮想	Windows Server2022	4	32	250
18	財務アプリSV #3	仮想	Windows Server2022	4	32	250
19	財務アプリSV #4	仮想	Windows Server2022	4	32	250
20	財務アプリSV #5	仮想	Windows Server2022	4	32	250
21	財務アプリSV #6	仮想	Windows Server2022	4	32	250
22	財務アプリSV #7	仮想	Windows Server2022	4	32	250
23	財務アプリSV #8	仮想	Windows Server2022	4	32	250
30	財務系仮想基盤サーバ	仮想		4	16	2550
31	Campus-Xs基幹系AP	仮想	RHEL9.x	8	16	400
32	Campus-Xsサービス系AP1	仮想	RHEL9.x	4	16	100
33	Campus-Xsサービス系AP2	仮想	RHEL9.x	4	16	100
34	Campus-Xsサービス系AP3	仮想	RHEL9.x	4	16	100
35	Campus-Xsサービス系AP4	仮想	RHEL9.x	4	16	100
36	シスログ	仮想	RHEL9.x	2	2	150
37	プロキシ	仮想	RHEL9.x	2	2	100
38	Campus-Xs DB	仮想	RHEL9.x	8	32	1000 DB統合
39	仮想データ抽出AP	仮想	Windows Server2022	2	4	100
40	経費発生管理DB	仮想	Windows Server2022	2	4	150
41	保守用ゲートウェイサーバ	仮想	Windows Server2022	2	4	150
42	入課手続専用RDPサーバ	仮想	Windows Server2022	2	6	150
43	Campus-Xs基幹系運用保守AP	仮想	RHEL9	4	8	150
44	Campus-Xs基幹系運用保守DB	仮想	RHEL9	4	8	200 DB統合
45	Campus-Xsサービス系運用保守AP	仮想	RHEL9	4	8	150
46	基幹系仮想アプリケーションサーバ#1	仮想	RHEL9.x	8	16	400
47	基幹系仮想アプリケーションサーバ#2	仮想	RHEL9.x	4	16	100
48	学務ポータルWEBサーバ#1	仮想	RHEL9.x	4	16	100
49	学務ポータルWEBサーバ#2	仮想	RHEL9.x	4	16	100
50	学務ポータルWEBサーバ#3	仮想	RHEL9.x	2	2	150
51	学務ポータルWEBサーバ#4	仮想	RHEL9.x	2	2	100
52	学務ポータルWEBサーバ#5	仮想	RHEL9.x	8	32	1000
53	学務システムデータベースサーバ	仮想	RHEL9.x	2	4	150
54	仮想作成ツールアプリケーションサーバ	仮想	Windows Server 2022	2	6	150
55	基幹系仮想テストアプリケーションサーバ	仮想	RHEL9.x	4	16	100
56	基幹系仮想テストアプリケーションサーバ	仮想	RHEL9.x	4	16	100



## 2. 基盤レンタル費用が算出されます

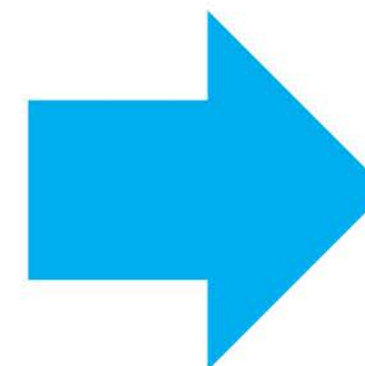
### 01 仮想基盤プラン

	スペック×1.1	スペック×1.3	スペック×1.5
CPU	96コア Intel Xeon Silver 4510 2.4G, 12C/24T, 16GT/s, 30M Cache x2	128コア Intel Xeon Gold 6526Y 2.8G, 16C/32T, 20GT/s, 37.5M Cache x2	
MEM	512GB (32GB RDIMM, 5600MT/s, デュアル ランク x16)	768GB (32GB RDIMM, 5600MT/s, デュアル ランク x24)	
HDD	3.84TB SSD SAS RI 24Gbps 512e 2.5in Hot-Plug 1DWPD x8	3.84TB SSD SAS RI 24Gbps 512e 2.5in Hot-Plug 1DWPD x10	

### 02-1 仮想基盤料金プラン(税抜)

初期費なし、月額費のみプラン

	スペック×1.1	スペック×1.3	スペック×1.5
月額 (5年計)	月: 3,580,000円 (214,800,000円)	月: 4,220,000円 (253,200,000円)	月: 4,490,000円 (269,400,000円)
	スペック×1.1 暗号化op	スペック×1.3 暗号化op	スペック×1.5 暗号化op
月額 (5年計)	月: 3,840,000円 (230,400,000円)	月: 4,570,000円 (274,200,000円)	月: 4,830,000円 (289,800,000円)



## 3. オプションの相談をさせていただきます

- ネットワークは？  
インターネット？専用線？  
SINET？LGWAN？
- 仮想VMマネジメントは？
- VM作成Slerはどの企業？
- バックアップ？別拠点？

ご要望に応じて様々なオプションを対応します

専用クラスター



プラン 1  
仮想基盤のみ

プラン 2  
Nutanixの  
マネジメント

プラン 3  
ゲストOSの  
・定期アップデート  
・PING監視  
・バックアップも可

	他社格安クラウド	ミライネット
サーバ障害	復旧待ち 復旧時間不明	復旧待ち 最大でも再起動時間のみ
サーバ基盤、ネットワーク冗長	その分増額金額2倍 従量課金制	対応済み、インターネット接続完全定額
データセンター障害	復旧待ち 把握できず	把握可能
増強・保守リプレイス	リプレイス／スケールアップできるサービスもある	無停止スケールアップ可 無停止スケールアウト可
データ保存地域	リージョン設定次第	国内法内（岐阜県大垣市。 オプションによっては、長野、横浜、沖縄）
担当営業窓口	ビッグクライアントから発生	専用営業担当 加藤
障害時間問い合わせ手段	メールまたはホームページ掲載のみ	24時間365日電話問合せ可能 技術者打合せ同席可能
障害内容確認手段	ホームページ公開情報のみ	ホームページ＋担当営業による説明、 エンド様への謝罪同席も可能
スペックや構成相談	ビッグクライアント化されて担当営業付いてから	担当営業が付いているため、長年利用していく中で スペックの増強やセキュリティ増強の相談が可能

VMware等の兼ね合いから昨今話題のHCIサービス

# Nutanix仮想サーバを 最大1年無償で使えます

こっそり情報

「検証利用OK、本番利用OK」

	内容	備考
料金	0円	<ul style="list-style-type: none"> <li>■含まれるもの               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Nutanix Cloud Infrastructure PRO Edition</li> <li>・ Nutanix Cloud Manager STARTER Edition</li> <li>・ Nutanixサーバリソース（最大値※有り）</li> <li>・ サーバインターネット通信費（1Gbps共有ベストエフォート無制限）</li> <li>・ ハードウェアメンテナンス</li> <li>・ グローバルIP/28</li> </ul> </li> <li>■含まれないもの（御客様で用意するもの）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サーバOS、ライセンス（FWやソフトウェア）など</li> <li>・ 弊社営業時間外のメンテナンスなど</li> </ul> </li> </ul>
※利用可能 最大スペック	vCPU100コア MEM100GB ストレージ5TB ※空き状況による	※詳細未決定（参加ユーザー数次第）

## 最大1年間利用可能

※その後の継続利用は、有料課金化(vCPU1コア2500円、MEM1GB1000円、HDD1GB20円以上かかります)

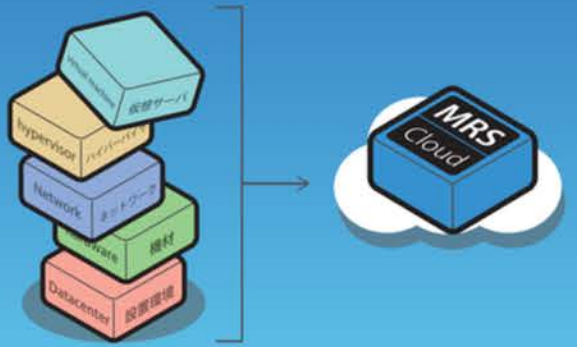
	内容	備考
対象	ミライネット営業が直接お声がけした組織のみ	<b>■条件</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展示会新規特別ユーザー様</li> <li>・ VMware利用者かつお困りの方</li> <li>・ 営業が直接お声がけした組織様</li> </ul>
約束	2ヶ月に1回の勉強会に参加  ※岐阜県大垣市にて オフライン/オンライン開催	第1回：PrismとNutanixの基礎 検証環境の説明 第2回：Prismを使った運用管理 ミライネット事例を交えて 第3回：Nutanix上の仮想ネットワーク（仮） 第4回：Nutanixのこれから .NEXTの報告を踏まえて（仮） 第5回：Moveの使い方（仮） VMwareやAWSからの移設（仮） 第6回：トラブル事例と対処方法（仮） Moveその後（仮）

# Nutanix クラスタを使いましょう

## Nutanix 仮想サーバのサービスでもOK

MRS Cloud PRIV.C Nutanix クラスタ一丸ごとプライベートクラウドプラン

Nutanix クラスタ  
お客様専用の仮想環境をご提供  
MRS クラウド・プライベートクラウドプラン



**01 DC 環境で安全・安心**  
国内データセンターでお客様専用 Nutanix をご提供。  
大規模施設に組み込まれた厳格な、無停電設備、セキュリティに優れた国内データセンターで、お客様専用の Nutanix 環境をお守りします。お客様専用のプライベートクラウドサービスとしての提供となりますので、ハードウェアの管理も不要。リソースを全て自社で利用でき、好きなタイミングで好きな VirtualMachine をお使いいただけます。

**02 お客様に合わせて**  
お客様専用だから柔軟な回線選択・機器構成が可能。  
お客様専用の Nutanix から、接続回線も自由にお選びいただけます。WAN、IPVPN などお客様社内 LAN と接続するものから、各社メガクラウドに対応した専用回線を使ったハイブリッドクラウド構成も柔軟に実現します。また機器構成では、コストを抑えて容量を確保する機器構成から、容量を確保したオールフラッシュ構成など、用途に合わせてお選びいただけます。

**03 管理業務を身軽に**  
経験豊富な技術者が運用を支援。監視やバックアップも。  
フルサポートオプションでは、お客様は VirtualMachine を操作するだけ、Prom の状態監視、各種アラートへの対応、障害発生時には Nutanix、ハードウェアメーカーなどのエスケーシングと対応を依頼。専任技術者が対応いたします。お客様がハードウェア、ハイパーバイザ、ネットワークなどの管理の煩わしさから解放いたします。

MNI 株式会社 ミライコミュニケーションネットワーク

MRS Cloud 拡大するビジネスに柔軟対応  
IaaS型クラウドサーバ  
MRS クラウド  
Powered by NUTANIX



Nutanixベースのクラウドを初期費用0円で導入  
ウェブメールを簡単設定できる「管理画面オプション」もご特設ください

**拡張自由**  
○ 停止を伴わず拡張

**耐障害性**  
○ ハードウェア冗長

**低価格**  
○ データ転送無料  
○ 必要な分だけ

POINT 24時間 365日障害対応・セキュアな「国内クラウド」

クラウドは物理サーバーの集合体。手軽に使える反面、どこにあるかわからない不安感。従量課金で費用がわかりづらいなどの課題もあります。

MRSクラウドは安心の月額料金。国内データセンターで運用する Nutanix サーバを手軽に使える IaaS 型クラウドサーバです。

最新情報はホームページでご確認ください <https://mrs.mirai.ad.jp>

未来工業グループ  
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク  
TEL 0584-78-7810 FAX 0584-82-3250 <https://www.mirai.ad.jp> support@mirai.ad.jp

お問い合わせは 0120-301-279

**お気軽にご相談ください**